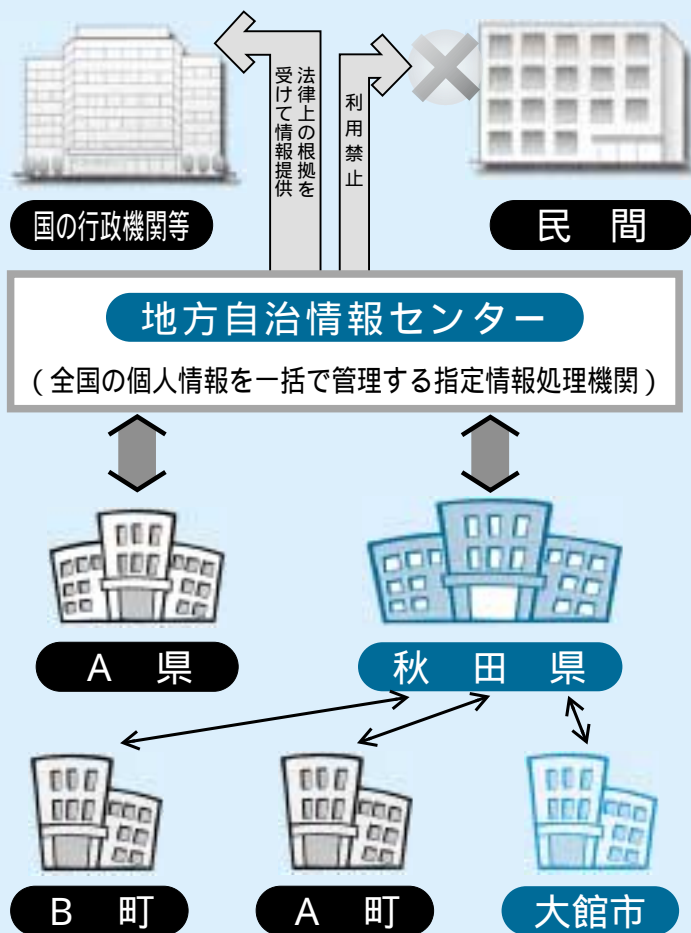


住民基本台帳ネットワークシステム (住基ネット)での個人情報の流れ



きが楽になります。
全国どこの市町村でも、本人や
同じ世帯のかたの住民票の写し
の交付が受けられます(身分証
明書の提示が必要)。

私たちの個人情報は
守られるの？

最重要課題として
万全を期します

住基ネットでは皆さんの大切な
個人情報を取り扱います。そのた
め皆さんの個人情報をしっかりと

- ・ 守るための対策を行っています。
- ・ 情報を提供する国の機関や利用目的を法律で明らかにします。
- ・ 民間が住民票コードを利用することを法律で禁止しています。
- ・ 外部からの不正な書き込みや呼び出しなどへの対策のため、安全性の高い専用回線を使い暗号化します。
- ・ 関係職員に対する秘密保持を義務づけ、罰則規定を設けています。
- ・ 関係職員の目的外利用を防ぐため、ICカードや暗証番号などにより、操作者を厳重に確認します。

お問い合わせ専用電話

☎ 4 9 3 3 4 9

(8月1日以降、平日 8時30分～17時15分)

または、

市民課 ☎49 3111(内線234)



交流の拠点

大館樹海ドーム5周年

市長リポート

No. 239

市民の皆さんの熱い願いと期待を担って建設された大館樹海ドームは、平成9年8月1日にオープンしました。今、5周年を迎え、入館者は190万4、252人(平成14年7月5日現在)を数えます。

この間、いろいろな団体に多目的に利用されてきました。どんなイベントにも対応できるのが「夢空間」ドームの大きなセールスポイントです。ドームと言えばまず野球を連想しますが、オープン時に開催されたプロ野球イースタンリーグを始めとして、日米大学野球や、北東北地区の大学野球のトーナメント戦など、数々のアマチュア野球の会場に選ばれています。

さらに、B、ZやSMAP、KinKi Kidsに代表される大規模なコンサートも行われ、その音質は出演者や関係者に大変喜ばれました。これもドームの可能性の一つを示したものであると考えています。今年も人気アーティストのビッグコンサートが企画されています。

一方、昨年は秋田県種苗交換会が開催され、7日間で7万5千人もの来場者を集めました。交換会の歴史の中で、一つの会場で開催されたというのは、今まで無かったのではないだろうか。多くの来場者から、今回初めて種苗交換会の全てを見て回れたという声が届いています。これも大空間としてのドームの威力を発揮したと思います。

ほかに、プランナー会議のスタッフの皆さんのすばらしい独創力・企画力により、紙の輪や折り鶴のギネスチャレンジが行われました。また、小学生雪合戦大会も冬の大館の恒例行事として定着しています。

今後、国体会場となる大型体育館をドーム周辺に建設します。そうなれば一層、ドームの可能性は広がります。例えば、主会場をドームに、準備は大型体育館でといったこともできるようになります。ドームの存在意義は人と人との交流にあります。交流の輪がますます広がっていくことを期待しています。

小 畑 元